



子供の COVID-19 検査に関するリソース

COVID-19 検査の種類



- ウイルス検査は、その人が**現在 COVID-19 に感染**しているかどうかを現すものです。COVID-19 診断のために、核酸増幅検査（NAATs/PCR）と抗原検査の2種類のウイルス検査があります。これらの検査は、症状を持つ人が COVID-19 のウイルスに感染しているかどうかを調べる物です。これらはまた、無症状の人に対するスクリーニング検査としても使用されます。これらは鼻拭い液か唾液の検査です。
- 抗体検査（血清学検査としても知られる）は、その人が**過去に感染**していたことを現します。これは血液検査です。抗体検査は、その人が現在 COVID-19 に感染しているかどうかを調べる物ではありません。

どの種類の検査を受けるかよく知っておきましょう。学校、会場、スポーツリーグの必須条件を満たすために検査を受ける場合、ウイルス検査を受けることを確認してください。

検査を受ける場所

お子様に症状がある場合、お子様の小児科医か、地元のヘルスセンターに連絡してください。医師を探す手助けが必要な場合、2-1-1 に電話をするか、[211LA](#) を訪問してください。[HRSA.gov ウェブサイト](#) に郵便番号を入力することで、お近くのヘルスセンターを探すことができます。

お子様が病気ではないものの、**検査が必要な場合**、小児科医や地元のヘルスセンターに加え、以下に記載されている検査場に行くこともできます。



- **ロサンゼルス市かロサンゼルス郡の検査場**。これらの検査場は、滞在資格に関わらず、ロサンゼルス郡の住民に無料で COVID-19 検査を提供しています。ロサンゼルス市とロサンゼルス郡の検査場では、検査を受けるのに年齢制限はありません。16 歳以下のお子様は成人が同行する必要があります。同行する成人は、お子様の検体を採取するよう求められる場合があります。予約の必要は無い場合が多いですが、待ち時間を節約するために予約をすることがお薦めされます。検査の手配をするには [covid.19.lacounty.gov/testing](#) にアクセスするか、2-1-1 に電話をしてください。



- **薬局**。多くの薬局では COVID-19 ウイルス検査を無料で提供しています。詳細は地元の薬局に電話するかウェブサイトに訪問し、年齢制限が変更されていないことを確認してください。
 - [クレスト・ダイアグノスティクス](#) とパートナーを組んでいるウォルマート – 2 歳以上のお子様向け
 - [CVS ヘルス](#) – 3 歳以上のお子様向け
 - [ウォルグリーンズ](#) – 3 歳以上のお子様向け
 - [ライト・エイド](#) – 4 歳以上のお子様向け
 - 個人開業薬局 [doineedacovid19test.com](#)



- お子様の学校や青少年スポーツリーグ。多くの学校や学区は、学生、従業員、ボランティア向けに無料で COVID-19 検査を提供しています。お子様の学校やスポーツリーグに連絡して、検査が利用可能か、そしてそれにアクセスする方法をお尋ねください。

自宅での検査



- 自宅での検査は多くの薬局、スーパーマーケット、大規模小売店で、処方箋、または一般用に店頭で提供されています。
- 必須条件を満たすために自宅での検査キットを使う検査を考慮している場合、それが学校や会場で受け入れられているかどうかを確認してください。自宅での検査の結果は検疫を短期間で終了することや、お子様が COVID-19 に感染していないことを証明するためには使えません。
- 医師から処方されない限り、通常、自宅での検査は健康保険が効きません。自宅での検査キットに関する詳細は[アメリカ疾病予防センター自己検査のウェブサイト](#)をご覧ください。

COVID-19 検査詐欺にお気を付けください – 公衆衛生局 [COVID-19 をめぐる詐欺や不正行為のウェブページ](#)から、一般的な COVID-19 の詐欺や不正行為の詳細をご覧ください。

COVID-19 検査と検査結果の意味に関する詳細は ph.lacounty.gov/covidtests をご覧ください。